

理事通信

編集&発行・西日本区理事事務局

2026年5月号

◇主題

『世界中の仲間と YYY ライフを楽しみましょう!!』

“Let’s enjoy the YYY life together with our friends all over the world!!”

◇副題（スローガン）

『あなたに寄り添う。あなたを忘れない。』

” Stay with you. Never forget you.



2025-2026 年度
西日本区理事 中井信一

◇理事あいさつ

新緑の候、西日本区の皆様におかれましては、ますますご健勝にてそれぞれの地域にてご活躍のこととお慶び申し上げます。今期の最終章に向け、「つながり」を肌で感じ、クラブ内の友情は言うまでも無く、部や区を超えた交流、更にはYMCA や地域社会との連携を実践して頂いている事、感謝申し上げます。又、4月12日に終了致しました、西日本区大会早期割引では、500名以上の多くのワイズがご支援を頂き、申し込みを頂きました事を心より感謝申し上げます。ご一緒に奈良での西日本区大会を楽しみましょう。

4月も多くの皆様との親睦・交流、YYY ライフをご一緒する事が出来ま



した。①北京都フロンティアクラブ 10周年記念例会/ホテル・ベルマーレ@東舞鶴(4月4日)に参加致しました。京都部のワイズが約170名集い、新しいクラブの応援に駆け付けられました。YMCAと一体となった活動を続けておられ、地元自治体、海上自衛隊や地域社会との良い関係を続けて頂いているのが良く理解できました。



②2025-26 第 3 回役員会、2026-27 第 1 回準備役員会(4月11日)に参加致しました。単日開催の中、7議案、3協議案を熱く討議して頂き、引き締まった役員会になりました。役員の皆様のご協力、ご理解の



下で時間通りに運営も出来ました事に改めまして感謝申し上げます。懇親会では現・新役員も親睦・交流する事も出来、有意義な時を過ごす事が出来ました。

③大阪サウスクラブ 70 周年記念例会(4月18日)にお招きを頂きました。IBCの大邱クラブ/韓国の仲間を含め、約120名のワイズが集い、温かい集いになりました。一方、アトラクションの和太鼓演奏は、大迫力でエネルギーも頂きました。引き続き、YMCA、ユース、地域社会との絆を深めて参りましょう。



④午後からは、京都パレスクラブ 55 周年記念例会(4月18日)にもお招きを頂きました。IBCの韓国、台湾、フィリピンと東日本区からの DBC3 クラブを含め、約320名が集う賑やかな楽しい祝会になりました。



『ビエンチャン YMCA ホテル専門学校』開校の嬉しい情報を大野、西村ワイズ、小畑校長様から生でお聞きする事が出来、参加者皆に希望と勇気を与えて頂きました。



今期も余すところ2ヶ月となりましたが、引き続きご一緒に YYY ライフを楽しみましょう。



聖句・聖書小窓 2026年5月号 「ミッションに触れる」



マタイ 11:19
知恵の正しさは、その働きによって証明される。



西日本区チャプレン 立野 泰博

熊本地震から10年がたちました。今年も熊本地震復興こどものこころケアコンサートをさせて頂きました。地震から1年後、阿蘇YMCAの保育園から始まりました。その時、小児心療内科の先生の「自然で受けた心の傷は自然が癒す」という言葉が印象的でした。人は自然に触れていないと、現実から離れてしまうのではないかと思います。自分を振り返って、今年は桜の花に触れたらどうかと思いました。車の中からとか、電車の窓から見ました。しかし、桜の花びらに触れてません。

春が来たということはわかりますが、どのような春だったかを感じることができていただろうか。

ある本の中に、「人は自然に触れていないと、頭の中ばかりを見つめるようになります。そして現実から離れて頭でっかちになってしまうのです」という言葉がありました。

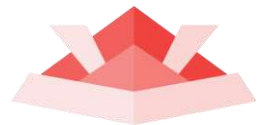
私たちワイズも、絶えずミッション（使命）に触れていないと間違った方向へ行きます。それは知恵だけの活動になってしまいます。ミッション（使命）に触れることでその働きの正しさが証明されます。

5月強調月間 LTOD・YIA



LTOD

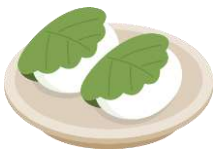
リーダーシップを学んで下さい！
クラブ・部・区等あらゆる機会に学びの場があります。
全てを有意義に捉え、スキルアップしてリーダーシップを身に付けて下さい。



中村 隆司 ワイズリーダーシップ開発委員長(京都ウェル)

YIA

ユースに向けた活動は未来への責務
ワイズメンとしての支援、応援を！



山本 一博 Yサ・ユース事業主任(京都パレス)



「LTOD について」

西日本区 LD 委員長 中村 隆司（京都ウエル）

西日本区の皆様こんにちは、LD 委員長を務めさせて頂き早いもので今期 3 年目となります京都ウエルクラブの中村隆司です。さて今月の強調月間が「LTOD」と言う事で寄稿させて頂きます。以前にも寄稿させて頂いたので同じような内容となります事、ご容赦下さい。皆様は「LTOD」って言葉を耳にされた事がありますか？会長や主査、部の役員、そして部長や区の委員長や役員等をされた方はご存知だと思いますが、そうでない方はほぼ聞かれた事がないかと思います。呼び方にも違いがありまして、国際協会の正式名称は「LTOD」（Leadership Training Organisation Development）となっておりますが、東日本区では「LT 委員会」、西日本区では「LD 委員会」（ワイズリーダーシップ開発委員会）となっております、目的は、「ワイズ運動の理解を通して、会員自らのリーダーシップをかため、自己研鑽や地域社会に貢献できるよう、会員相互のリーダーシップ開発を目的とする」とロースターに記載されております。私的には、これからのワイズを引っ張っていく人材（リーダー）の発掘、そしてリーダーシップを発揮出来る為のスキルアップへのサポート、自らの自己研鑽の場だと思っております。またこの委員会は委員長と数名の委員で活動をしており、任期は最長で委員長が 4 年、委員が 6 年となり、主に 11 月に開催されます西日本区次期役員研修会と、3 月に開催されます西日本区次期会長・主査研修会の企画、運営をしており、その準備の為に年に 4~5 回程度委員会を開催しております。ただこれを読まれた方は、「何か堅そうな所であり楽しそうじゃないな〜」って思われるかもしれませんが、この委員会は、西日本区全ての部やクラブの皆様とお知り合いになれ、親睦交流が出来、人脈も広がり、そしてなによりも各部から集まった委員の皆様と一致団結をして目的を達成することに大変遣り甲斐を感じ、またワイズをいち早く理解するのにもってこいの委員会であり、日々楽しく活動しております。またこの委員会は、京都パレスクラブの大野嘉宏ワイズが日本区理事をされた時に発足され、初代の岡本就介ワイズ（当時は京都トゥービークラブ、現京都パレスクラブ）から数え私で 6 代目となります。現在は私を含め 11 名で活動しておりますが、每期卒業される委員がおられる事もあり、まだまだ人数的に余裕が無く、出席させて頂く様々な場で日々委員の勧誘をしておりますので、ご興味のある方は是非お待ちしております。ただ現況は京都部のメンバーが多数を占めており偏りがあります。この委員会は上記記載の目的以外にも、各部の情報交換や部の垣根を越えて仲間を増やす場としての大切な役目を兼ね備えていると思っておりますので、バランス良く各部から輩出を頂く事がとても大切です。委員輩出を頂いて無い各部からの入会、お待ちしております。



5月の西日本区強調活動 YIA (Youth Involvement and Activities)

西日本区 YMCA サービス・ユース事業主任 山本一博 (京都パレス)

今月の強調活動であります「YIA」ですが、大変重要な活動であると位置付けられている割には余り馴染みがない様にも思われますが、いかがでしょうか。日本語にしますと「若者の参画と活動」となります。要は「YYY」におけるYMCA、Y'sMen以外、つまり「Youth」に焦点を当てて、その活動を支援し、参画を促しましょうという事かと存じます。

今期も各所でYYYフォーラムを開催していただき（これから開催される部もありますが）、各地域で「YMCAとワイズメンとユースがどの様に連携し、寄り緊密な協働をするにはどうすべきか？」といった内容をほぼ共通のテーマとして熱い議論が交わされております。それぞれの部により3者を取り巻く環境には地域差があり、個々の課題は異なりますが、このYYYのコミュニケーションを推進し、それぞれの特性を活かしてシナジーを生むような、そんな活動を目指していることは一致しているところであります。

前期の熊本アジア大会の際には、AYC(Area Youth Convocation)が阿蘇キャンプ場で行われました。そして今期は各地でAYC参加ユースによる成果報告が行われました。西日本区としての報告会もリモートで70名以上の参加を得て実施したところであります。また、次期に実施される「Y's × SDGs Youth Action 2026」には多数の応募が全国から寄せられ、応募した若者によるプレゼンテーションとその後の選考会を経て、全国10チームが支援対象として選ばれました。こうした大きなイベントへの参加を促すことと、各部、各地域、各クラブを通じたユース支援事業、それらを並行して実施していく推進力、エンジン役を担うことがワイズメンに求められている役割かと思えます。



AYCカンファレンス

次期からの西日本区においてはYMCAサービス事業とユース事業を2つに分割して、それぞれに事業主任が任命されて活動を推進される事になっています。その主旨は率直に申し上げますと、各地のYMCAが組織しているリーダー以外にもより目を向けて、地域の若者(Youth)を対象とした活動、あるいは地域の若者が主体となる活動の推進を具体的かつ明確な目標として掲げていこうという事であります。

YMCAのリーダーはもとより、AYC、IYCに参加したユース、各地のキャンプやイベントに参画してくれた若者らが見せてくれるキラキラとした輝き、短期間で大きく成長する姿、そうした成果をより多くの機会、より多くの地域で、より多くの若者に対して提供していくことを各ワイズメンズクラブの目標として、今後とも尚一層の活動をお願い申し上げる次第です。



AYC報告会

周年記念例会報告

大阪サウスクラブ創立 70 周年記念例会 報告

会長 檜畑寛治

ワイズの皆様ありがとうございました。おかげさまで大阪サウスクラブは創立 70 周年記念例会を皆様とともに盛会裏に祝うことが出来ました。

4月18日(土) シティプラザ大阪2階、定刻11時30分、オープニングは舞台中央に立つ桑田会員の「寄せ太鼓」で始まり、研ぎ澄まされた太鼓の音とともに会場が静かに熱を帯びました。当日は天気にも恵まれ、120名の皆様にご出席いただいた。

鉄谷明会員の司会により始まった第一部は、開会宣言に続き、出席者全員でワイズソング



唱和、松岡虔一牧師による聖書朗読・開会祈祷、会長・檜畑寛治による歓迎の言葉、物故会員への黙祷、永年会員紹介とつづき、来賓祝辞はまず大阪 YMCA 小川健一郎様、遠く熊本からアジア太平洋地域会長田上正様、西日本区理事中井信一様から頂戴し、寺岡博也記念事業実行委員長から 70 周年記念事業として取り組んでいる「留学生による浴衣と民族衣装のファッションショー」並びに「留学生スピーチコンテスト」について報告があった。



第二部は司会者が吉田全孝会員と替わり、まず来賓挨拶として、IBC として記念例会毎に相互訪問を重ねている大邱アルファより 3 名が駆けつけて下さり、Changu Chunho 会長から祝辞を、同じく DBC と

して毎年相互訪問で親睦を深めている長浜クラブからは宮本鉄也会長から祝辞をいただいた。その後西日本区大会を間近に控えている西日本区役員並びに奈良クラブの皆様が、壇上から来る 6 月 12(土)、13(日)開催に向け力強いアピールがなされた。

祝宴に先立ち、山根一毅会員より食前感謝を、阪和部部長遠藤通寛様から乾杯のご発声ののち円卓を囲んで和やかな歓談となり、あちこちで交流が深められた。アトラクションは 12 名出演による太鼓クラブ「飛炎」の和太鼓が迫力満点で響き渡り、会場はいやが上にも盛り上がった。

第三部は
恵美奈博光
70 周年記念
例会実行委
員長から謝
辞が述べら



れ、全員で YMCA の歌を唱和、久岡美弘次期会長の閉会宣言で 3 時間にわたる記念例会は無事終了となった。ホールでお見送りする私たちにとって、お帰りになる際の皆様のにこやかな笑顔に、これまでの会員一人一人の努力が報われ、大きな喜びと達成感に包まれた。

恵美奈前年度会長時代に始まった記念式典の準備は、本年は記念例会実行委員長として自ら采配を振ることになったが、殆ど大阪サウスの歴史とともに歩んできた氏にとって、心血注いだ大会の成功は何にもまして嬉しいことであり感無量であったことと思う。記念事業に向けて大阪サウスクラブ全員が一丸となって取り組み、大きな成果を残したことはクラブにとって大きな前進であり、会員の絆はより一層強固なものとなった。



京都パレスクラブ 55 周年記念例会 報告

4月18日(土)、ホテルオークラ京都で55周年記念例会を開催いたしました。当日は350名あまりのワイズメンに登録いただき、おかげさまで盛況のうちに記念例会を催すことができました。誠にありがとうございます。京都パレスクラブは、50周年では、ワイズメンズクラブの原点を見つめ直すべくテーマを「Thank's YMCA!」として記念例会を開催しましたが、55周年では、ラオスプロジェクトへのご支援について感謝の意味を込め、テーマを「Thank's Y's Men!」としました。

「YMCAのない国にYMCAを創ろう」というアイデアが出発点となり、2019年から始動したラオスプロジェクト。コロナ禍を経て、パレスクラブがこのプロジェクトに1000万円を支援すると表明したのが2022年の50周年記念例会でした。それから4年が経過し、一筋縄ではいきませんでした。ラオス名誉領事でもある大野嘉宏ワイズや西村隆夫ワイズ、小畑貴裕校長(東京YMCA国際ホテル専門学校)のご尽力で、2026年秋に、「ビエンチャンYMCA Center of Hotel Management」開校の目途が立ちました。

ここまで来ることができたのも、西日本区で「ラオスにYMCAを!有志の会」が立ち上がり、ついには「ラオスにYMCAを!特別委員会」が設置されるに至り、全国のワイズメンからの多大なご支援をいただいたおかげでした。

そこで、全国のワイズメンへの感謝の意を込めて、「Thank's Y's Men!」というテーマで記念例会を開催しました。

記念例会では、石若義雄様(京都YMCA理事長)、加藤俊明様(京都YMCA総主事)、田上正ワイズ(アジア太平洋地域会長)からご祝辞をいただき、2名の入会式を行い、ラオスプロジェクト記念アクト報告を行いました。



記念アクト報告は、大野ワイズと西村ワイズとの掛け合いトークで進み、時折、IBC

向けに西村ワイズが英語で報告され、小畑校長から「ビエンチャンホテル学校校長の就任は、重鎮に囲まれて『はい』か『イエス』しか言えなかった」といういかにもワイズらしいエピソードも披露されました。

記念例会後の懇親会では、パレスクラブのDBC・IBC紹介に始まり、パレスメンバー72名全員が一人ずつ登壇し、参加いただいた皆様に全パレスメンバーを紹介することができました。そして、中井信一ワイズ(西日本区理事)からご祝辞を頂き、隠塚功ワイズ(京都部部長)の乾杯の発声で食事に移りました。食事中は、パレスメンバーが、自身の顔がAIで調整された顔写真入り名刺を持ち歩き、参加いただいた皆様に感謝のお礼を述べると共に交流を深めることができました。

こうして、55周年記念例会を無事に終えることができました。登録いただいた皆様、ありがとうございました。重ねてお礼申し上げます。

ラオスプロジェクトは、ようやくホテル学校の設立に漕ぎ着けることができました。ただ、これはまだ始まりの第一歩にすぎず、究極の目標であるYMCAの設立までの道のりは、まだまだ遠く険しいです。引き続き、皆さまと共に、ラオスでのYMCA設立を目指して活動して参りたいと考えています。よろしくお願いたします。



YMCA ニュース

西日本区担当主事

大澤篤人(東京ひがし)



「Y's×SDGs Youth Action2026」活動期間開始

本年度、中井理事期に募集期間が設けられたY's×SDGs Youth Action2026、3月にプレゼンテーション大会と選考委員会が行われ、先月ついに採択チームが決定いたしました。今回は3期目にして最多の24チームがエントリーし、採択は10チーム、西日本区に限りますと12チームのエントリー、5チームが採択されました。過去最多のエントリーとなりましたことは、今年度西日本区内で周知を徹底していただき、また社会課題を捉え解決のための活動に熱意を持つユースチーム発掘のために尽力いただいたからこそと思い、心より感謝申し上げます。採択チームは以下の10チームです。(東日本区含む)

●Aile for Period

「小さな月経博物館」

●一社) Reaching Zero-Dose Children

「外国ルーツを持つ子どもたちへの調査」

●国際ボランティアサークルひつじぐも

「～海を守る心を育む、持続可能な未来を目指して～」

●学生団体 Re:Work

「Re:Work Equity Project」

●任意団体あいきびと

「過疎地域の子どもたちに「居場所」と「未来を拓く力」を届ける」

●キベラはみ出しチャレンジチーム

「Kibera Street Action 2026」

●MEZASE!!ループル

「日本伝統をアップサイクルで復活」

●大阪南 YMCA

「373 (ミナミ) ほっとスペース」

●広島 YMCA 国際ユースリーダー

「灯火が紡ぐ未来の縁プロジェクト」

●ボーイスカウトふるさとほけん隊

「奥能登の子どもたちのためのサードプレイスと体験教育の提供を通じた復興支援事業」

今期の活動期間は5月～12月の8か月間、ワイズにとっては年度をまたいでの活動となります。実際にユースチームに伴走し、支援される方もおられることと思いますが、ご支援と応援の程、何卒よろしくごお願い申し上げます。

詳細や活動報告は随時、特設サイトでお知らせしてまいります。YMCA もみなさまと共に、ユースエンパワーメントの実践を進めてまいります。

Y's×SDGs Youth Action2026 特設ページはこちら

<https://sites.google.com/japanymca.org/youth-action2022>





アジア太平洋地域会長
ワイズ戦略委員会委員長
田上 正(熊本むさしクラブ)

戦略 2032 鍵となる戦略 その2

戦略 2032 で示されている「鍵となる戦略」の、Identity(アイデンティティ)について詳しく解説します。

Identity(アイデンティティ)として掲げられた5つの項目があります。既に私たちが関与している具体的な活動の事例をカッコ内に記載します。

- 1) YMCA を、単なる寄付先やボランティアサービスの提供先としてではなく、使命と進歩のための真のパートナーとして、目的を持った協力関係を認識し、構築する。(YMCA が呼びかける募金への協力や街頭募金への参加など)
- 2) 特定の Global な課題(健康、教育、環境)との連携を図る(RBM、YMCA 在籍学生やユースとの交流や支援、Waste 4 Week、YMCA チャリティーラン、うなぎの森など)
- 3) 同じ志を持つ組織を特定し、より高い知名度とインパクトのために、彼らとの つながりや戦略的パートナーシップを構築する(「YMCA をラオスに！」への支援活動など)
- 4) スポンサーシップ、共同ブランド、社会的企業を通じて、デジタルおよび地域社会での存在感を高める(関西ワイズビジネス交流会や地域の団体との交流など)
- 5) 定期的、一貫的、肯定的なソーシャルメディアへの表出と的を絞ったコミュニケーションを通じて、前向きな社会的イメージを発展させる(各クラブの活動を、特にインスタグラムやフェイスブックを使って発信など)

既に関与している活動がいくつかあったことでしょう。その活動の積み重ねが、ワイズメンズクラブの Identity(アイデンティティ)すなわち、ワイズメンズクラブとは何者か、私たちの個性・価値観・役割を示してくれます。



ワイズメネット委員会報

ワイズメネット委員会代表 大野智恵（神戸ポート）

阪和部メネット交流会 2026年4月10日(金) 於) SETRE ならまち

西日本区大会メネットアワーの準備も兼ね、阪和部のメネットとメン合計15名が集われました。メネットアワーの打ち合わせもあり、私も参加させていただきました。

和気あいあいとした雰囲気の中で、奈良の食材をふんだんに使われた美味しいお料理をいただきながら楽しい交流の時間となりました。西日本区ワイズメネット委員会のテーマ『メネットもワイズライフを楽しみましょう！』そのものだと感じました。日頃から、阪和部のメネットさんはクラブの垣根を超えたお付き合いをされているとのことでした。結束力が感じられました。メネットアワーを、西日本区大会開催ホスト部のメネットの皆さんと委員会で協力して取り組めることに感謝しております。

交流会の後は、メネットアワーの会場まで、奈良の街を散策しながら足を運びました。会場の下見をしながら当日の細かいことも確認ができて良かったです。お世話になりありがとうございました。



熊本ジェーンズクラブ 4月メネット例会 With ワイズ・ウィメンズくまもと交流会 2026年4月14日(火) 於) 熊本ホテルキャッスル

昨年の3月に、熊本でメネット・女性ワイズメンの親睦交流を深める「ワイズ・ウィメンズくまもと」が発足し、今回2回目の交流会が開催されました。

72名参加のうち約半数がメネットと女性メンバーで、南米音楽に興じながら楽しく華やかな会となったと報告をいただきました。「この会をこれから

も続けて欲しい」という嬉しいお声もあったとのこと。ワイズメネット国際プロジェクト献金へのお願いもしていただき、献金額41,564円が森律子メネット委員に贈呈されました。

西日本区定款内の「YMCA サービス・ユースならびに地域奉仕・環境事業資金運用細則」の第8条9に、「各部のメネット相互の親睦推進活動については、参加メネットならびに女性会員1名あたり上限金額を500円とし、申請は各部年度1回とする」とありますが、今回の交流会ではこの支援金を活用されました。各部におかれましてもこの支援を知っていただいて、メネット親睦推進活動にご活用いただければと思います。

『熊本ジェーンズワイズメンズクラブでは4月メネット例会が開催されました。吉本典子ワイズが発案され2025年3月に「ワイズメネット・女性メンとの親睦と交流を深めるように」との思いから交流会は発足されました。当日は多くのメネット・女性メンが参加され、パワーを感じることができました。九州部長として九州部各クラブ例会に参加させていただきましたが、メネットさん達の細やかな心優しいおもてなしに癒やされました。女性ならではの心遣いを嬉しく感じることもできました。九州部では新入会者におきましても女性メンが増えてきており、これからの活躍に期待をしたいと思います。』

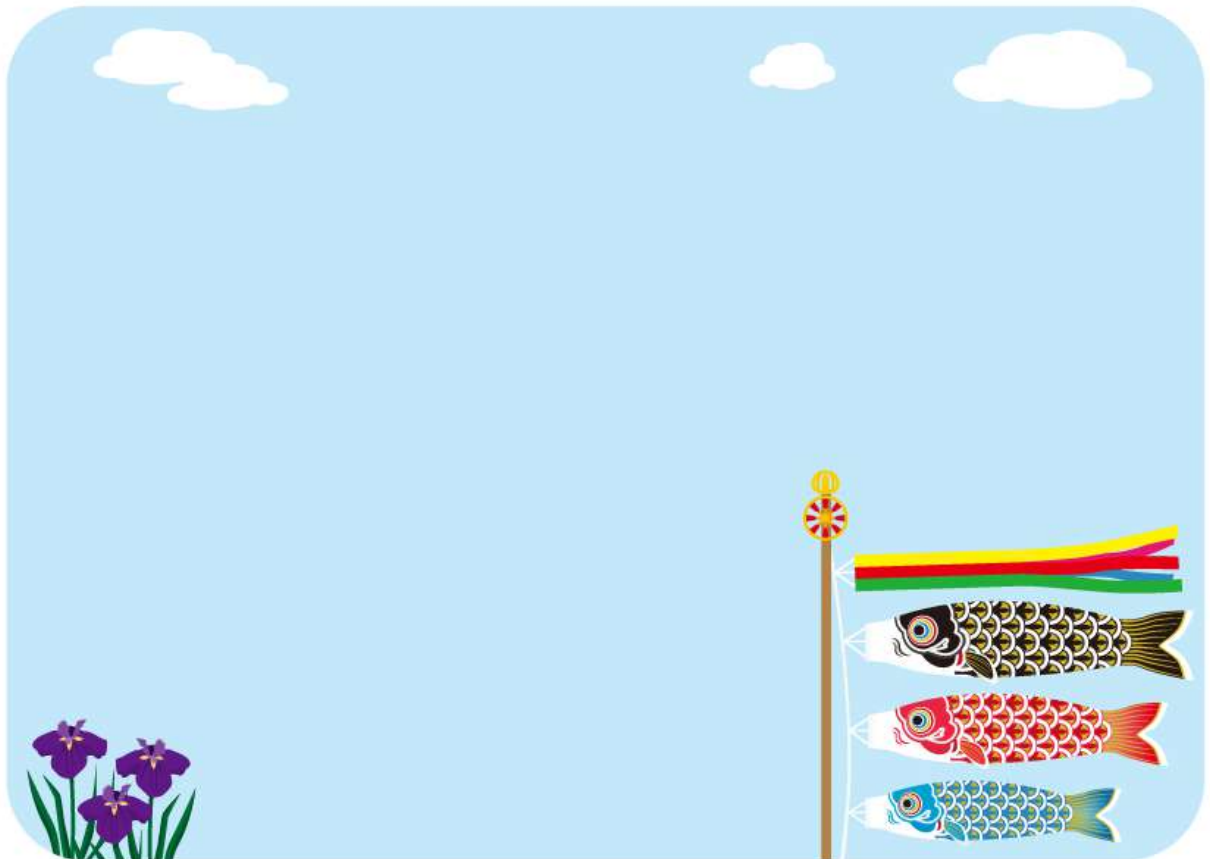
(九州部本田節子部長よりのご報告)



～西日本区大会メネットアワーでの皆さまとの交流を楽しみにしております～

2025～2026 年度 第 29 回 西日本区大会及び関連行事予定

行事名	開催日	曜日	会場
前夜祭	2026 年 6 月 12 日	金	KOTOWA 奈良公園
区大会	2026 年 6 月 13 日	土	なら 100 年会館
区大会（懇親会）	2026 年 6 月 13 日	土	ホテル日航奈良
第 4 回区役員会	2026 年 6 月 13 日	土	ホテル日航奈良
第 2 回区準備役員会			
区年次代議員会			
元理事懇談会			
担当主事の会			
メネットアワー			





岡山ワイズメンズクラブ

クラブ設立 60周年記念例会

これからもYMCAと共に歩もう。



2026年5月23日(土) 14時～18時

ラヴィール岡山

岡山市北区駅元町1-10

TEL : 086-231-1101

- 第1部 記念礼拝・式典・YMCA理事長引継式
- 第2部 記念講演「これからのワイズとYMCA」
- 第3部 ユースと未来を語る感謝の宴



ワイズメンズクラブ国際協会
第29回西日本区大会
メネットアワー



©国際協力NGOジョイセフ

ランドセルに 思いをのせて

～アフガニスタンのこどもたちに
学びの機会を～

講師 櫻井 啓子氏 〔東日本区
下田クラブメネット〕

国際協力NGO JOICFP(ジョイセフ)理事

日時：2026年6月13日（土）

10：00～11：30（終了後会食）

場所：ホテル日航奈良 羽衣の間

会費：2,000円

世界の妊産婦と女性の命と健康を守る活動をしている国際協力NGO JOICFP（ジョイセフ）では、日本で役目を終えたランドセルをアフガニスタンに寄贈し、子どもたち、特に教育の機会に恵まれない女の子の就学に役立てる国際支援活動である「思い出のランドセルギフト」に取り組んでいます。この活動は2004年にはじまり20年を迎えました。

ワイズメンズクラブでは、その趣旨に賛同し、東京むかでクラブ・石巻広域クラブ・神戸ポートクラブ・奈良クラブと有志メンバーで構成された実行委員会で熱心に取り組んでいます。



メネット活動の共有と親睦・交流を計画しています。
奮ってご参加ください。



西日本区ワイズメネット委員会代表

大野 智恵（神戸ポートクラブ）





ワイズメンズクラブ国際協会 第29回西日本区大会のご案内

“Let's enjoy the YYY life together” —BE Y's IN NARA—

【前夜祭】 2026年6月12日（金）

受付開始：17時45分、開会：18時30分（会場 KOTOWA奈良猿沢池）

【開催日】 2026年6月13日（土）

役員会他：8時30分、代議員会：10時（受付開始：9時30分）、メネットアワー：10時
大会受付開始：11時30分、バナーセレモニー：12時45分
懇親会（ディナーパーティー）：18時00分～20時25分

【会場】なら100年会館（大会）、ホテル日航奈良（13日午前、懇親会）、KOTOWA奈良公園（前夜祭）

【お誘いのメッセージ】 2025-2026年度 西日本区理事 中井 信一

29回西日本区大会を、6月13日に奈良での開催と企画致しましたので、皆さまにご案内申し上げます。理事テーマ『世界中の仲間と YYY ライフを楽しみましょう!!』とお伝えし、“Let's enjoy the YYY life together”として臨みましたこの1年の集大成に向け、阪和部、協カクラブ一丸となって準備を進めて参りました。久し振りの 国のまほろば、奈良の地にて 未来を語り、YYYお一人お一人が主役として一緒に大会を盛り上げ楽しみましょう。そして、奉仕を通じて地域社会に貢献する、世界的な友好団体ならではの交流と親睦の醍醐味を皆さまと共に存分に味わえる事を期待しております。多くの皆さまのご参加を阪和部メンバー一同より願ひ、お誘い申し上げます。

【登録申し込み】

各クラブで取りまとめて頂き、参加申込書にご記入の上、メール添付にて申し込みをお願いします。送付先は参加申込書に記載しています。早期受付は2026年2月21日（土）～4月12日（日）迄、早割割引等の特典が多数ありますので、是非早い日の申込をお勧めします。なお、登録申込書は、早期とそれ以降の2種類ありますので、よろしく願いいたします。奈良にて開催される西日本区大会が素晴らしい大会となる様に実行委員一同、準備してお待ちしています。

第29回西日本区大会実行委員長 濱田 勉

ホストクラブ：奈良クラブ

サブホスト：和歌山クラブ、大阪サウスクラブ、大阪河内クラブ、大阪長野クラブ、
大阪泉北クラブ、和歌山紀の川クラブ

協カクラブ：京都トップスクラブ



Let's enjoy



ワイズメンズクラブ国際協会

第29回 西日本区大会

2026年 6月13日 土

なら100年会館
ホテル日航奈良

6月12日 金

前夜祭
KOTOWA奈良公園 *Premium View*

ホストクラブ：奈良クラブ
サブホスト：和歌山クラブ 大阪サウスクラブ 大阪河内クラブ
大阪長野クラブ 大阪泉北クラブ 和歌山紀の川クラブ
協力クラブ：京都トップスクラブ